

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

平成31年度

| | | | |
|------|--|------|-----------------------|
| 施設名 | 新潟市横越総合体育館（プールなし） | | |
| 管理者名 | | 指定期間 | 平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日 |
| 担当課 | 江南区産業振興課 | | |
| 所在地 | 新潟市江南区いぶき野1丁目1番1号 | | |
| 根拠法令 | スポーツ基本法 | | |
| 設置条例 | 新潟市体育施設条例 | | |
| 施設概要 | 竣工年月日 平成6年12月1日 敷地面積 17,207.83㎡ 建築面積 4,068㎡ 延床面積 4,823㎡ 構造 鉄筋コンクリート造2階建・一部鉄骨造 主要施設 アリーナ（バスケットボール2面/バレーボール2面/卓球27台/バドミントン8面/テニス2面） 剣道場（263㎡：剣道場1面） トレーニングルーム（トレーニング機器各種） ランニングコース（1周180m） 観覧席 固定500席・会議室・ミーティングルーム・健康相談室等 芝生広場、駐車場（141台、障がい者用・6台）、駐輪場 | | |

| 施設設置目的 |
|--|
| スポーツの普及および振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として設置。 |
| 管理・運営に関する基本理念、方針等 |
| (1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用を確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9)江南区の施策の方向性（スポーツに親しむ機会の創出等、新規利用者の獲得、利用者の増加を図る）に沿った自主事業の提案・実施に努めること |

| 視 点 | 評価項目 | 評価指標 | 実績 | 評価 ※ | 評価コメント ※ |
|-----|--------------------|---|---|---------|---|
| 市 民 | 広報の充実 | ・ホームページ等による情報提供更新 月1回以上 ・施設利用者への広報誌、情報紙、チラシ等の発行 月1回以上 | ・HPとブログを活用し、週1回以上情報を更新した ・各種利用案内を作成し、申請書式と共にダウンロードできる体制を充実させた ・広報誌等で月1回のペースで施設情報等を積極的にPRした | B | 適切に対応していた。 |
| | 基準利用者数の達成 | ・利用者数年間110,000人以上(うち個人開放:28,000人以上) | ・利用者数年間97,244人(うち個人開放:26,631人) | B | 専用利用の1件当たりの利用者数減少と、新型コロナウイルス感染症拡大による休館(3/4~3/31)により目標を達成しなかった。しかし、前年度3月実績で見ると個人開放は28,910人で目標を達成する見込みであったことからB評価とする。 |
| | 基準稼働率の達成 | 稼働率(利用時間/利用可能時間)アリーナ75%以上、剣道場50%以上 *自主事業を含む | アリーナ63.4% 剣道場44.1% | C | 専用利用の1団体当たりの利用者数の減少に伴い、利用時間も減少傾向にあった。また、自主事業の教室内容見直しのため、一時的に休止していた期間があり、稼働率の減少につながった。 |
| | 各種サービス別満足度 | ・利用者アンケートで「満足」が70%以上 :スポーツ教室参加満足度70%以上 :施設利用者満足度(接客)70%以上 | ・スポーツ教室参加満足度93% ・施設利用者満足度90% | A | 教室は23%、施設は20%、目標値を上回って達成した。 |
| | 苦情・要望に対する対応 | ・苦情・要望には 14営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアル整備 | グループ苦情要望対応マニュアルを整備し、「利用者意向調査票」を用い回答・HPで公開および市への報告相談を14営業日以内におこなった | B | 適切に対応していた。 |
| | 地域連携・社会貢献活動 | 社会貢献活動(地域連携事業)年1回以上実施 | 地域の団体と連携し、健康づくりセミナーなどを30コマ(参加者591人)実施した | A | 目標値を大幅に上回る回数を実施した点を高く評価する。 |
| | 江南区の施策に合致したサービス提供 | ・江南区の施策に合致した自主事業(スポーツ教室等)を年間500件以上実施 ・教室参加者 年間延べ10,000人以上 | ・教室等を年間978コマ(年間延べ参加者11,771人)実施した ・トレーニングルーム初回者指導284コマ実施(参加者351人) | A | 件数及び参加者ともに目標値を大幅に上回って達成した点を高く評価する。 |
| 財 務 | 利用者一人当たりのコスト削減額 | ・利用者1人あたりのコスト400円以下(人件費及び工事費除く) | 205円 | A | 目標値から48%削減したことを高く評価する。 |
| | 市の歳入の増加 | ・使用料収入が年間11,000,000円以上 | 10,151,595円(団体6,483,245円、個人3,668,350円) | B | 新型コロナウイルス感染症拡大による休館(3/4~3/31)により目標を達成しなかった。しかし、前年度3月実績で見ると11,234,725円で目標を達成する見込みであったことからB評価とする。 |
| | 事業計画・事業報告の適切さ | ・事業報告が分かりやすく、かつ正確である ・事業計画書・事業報告書提出の締切厳守 | 厳守している | B | 適切に対応していた。 |
| | 他施設等の連携に関する理解 | ・他施設との連携会議を月1回以上開催 | 江南区体育施設協議会を発足し、2ヶ月に一回会議を開催、その他、他区の施設と月1回会議を開催 | B | 他区施設との会議のほか、区内体育施設の会議の開催により、十分な連携が図られていた。 |
| | 日常連絡の適切さ | ・事故報告は、発見より30分以内 ・重クレーム報告は1時間以内 ・市からの質問事項等の締切厳守 | 厳守している | B | 適切に対応していた。 |
| | 安全責任者の配置と安全確保体制の確立 | ・安全責任者の配置と安全確保体制の確立 ・危機管理マニュアルの職員周知 ・防災訓練年2回以上実施 | ・安全責任者(常勤職員)を配置し、代理も決め、緊急連絡網や急報先等関係機関一覧により連絡体制を整備した ・危機管理マニュアルを基に月1回施設管理研修を開き救急時や災害時の対応を確認した。 ・消防法第8条に基づき消防計画を整備し、防災訓練を年2回おこなった | B | 適切に対応していた。 |

| | | | | | |
|-----|-----------------|--|--|---|--|
| 業 務 | 事件・事故発生時の対応の適切さ | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全確保のための対応が整理されているか(避難の誘導や蘇生対応等) ・警察や消防への連絡体制が整備されているか ・市の主管課への連絡体制が整備されているか ・事件・事故対応訓練や講習を年1回以上実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・グループ危機管理マニュアルを整備した ・全スタッフに対し、採用時研修で基本編を実施、年2回消防訓練時に更新研修を実施、月1回確認研修を実施、外部研修として救命講習を受講した。 ・施設掲示板および利用案内に災害時避難集合場所などを明記し利用者への周知と啓発に努めている ・江南警察署と「こども110番の家」として連携体制を整備した。また、不審者対応等について、担当者で連絡および協議を密におこなった | B | 適切に対応していた。 |
| | 事故防止の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・事件・事故対応マニュアルの作成や連絡体制の整備 ・補償を伴う事故発生件数 0件 | <ul style="list-style-type: none"> ・事件・事故対応マニュアルを作成し連絡体制を整備した ・補償を伴う事故発生件数:なし | B | 適切に対応していた。 |
| | 自己管理システム | 事業報告書において、業務の自己点検と業務への反映についての具体的記載 | 問題点・要望については、区所管課と協議した上で、施設スタッフと本部職員による「グループ運営協議会」を行いその自己評価を管理・運営へ反映した | B | 利用者要望について対応票を用いて業務に反映させている点を評価するが、利用者意見に基づく施設修繕等で高額なもの等は事前に所管課へ協議されたい。 |
| | 関係法令の遵守 | 個人情報保護、情報公開及びコンプライアンスに関する研修1回以上実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・グループ個人情報保護規程を整備した ・全スタッフに対し、採用時研修で基本編を実施、月1回確認研修を実施した ・パソコンや書類などの個人データを含むものは全て利用時以外は施錠し保管を徹底した | B | 適切に対応していた。 |
| | 業務基準書等に定める事項の遵守 | その他業務仕様書等に定める事項の遵守 | 遵守している | B | 遵守している。 |
| 人 材 | 配置人員のスキルの習得度 | 職員研修を年2回以上実施 | 職員研修を年12回実施した | A | 目標以上の研修を行い、人材育成・技術向上に努めたことを高く評価する。 |
| | 労働基準の充足 | 労働関係法令の遵守 | 遵守している | B | 遵守している。 |

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
 B: 要求水準(評価指標)が達成されている
 C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

当グループは、単に施設を管理するだけの指定管理者ではなく、地域の方々を主人公にした、スポーツとフィットネスのサービス拠点としての横越総合体育館を目指します。今年度は、安全で安心してご利用いただける施設管理運営を実施し、サービス活動の基盤となる「SPOFIT新潟江南スポーツクラブ(江南SC)」の充実を図りました。結果、教室及びトレーニングルーム指導に12,122人のご参加をいただきました。令和2年度も、「SPOFIT新潟江南スポーツクラブ(江南SC)」を基盤とし、「スポーツ施設としての拠点機能」と「地域の方々身近なスポーツとフィットネスサービスの提供」という2面的な施設特性を加味した更なる充実を目指し、更なる健康づくりに貢献できるよう努めてまいります。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

利用者数及び使用料収入について、新型コロナウイルスの感染拡大防止のための休館期間があったことから目標を達成できなかった。それに加え、専用利用1件当たりの利用者数が減少傾向にあるため、今後は新規利用者の獲得やリピーターの確保が課題となる。なお、自主事業の教室は参加者数の目標を達成しており、施設の魅力アップや設置目的に貢献しているものと評価する。自主事業を含む専用利用と個人利用のコマ数をバランスよく調整するなど、利用者数及び稼働率向上への取組を期待する。また、利用者要望に柔軟に対応する姿勢を評価するが、高額な施設修繕を行う場合等は、必要性や優先度を所管課と事前に協議し、より効率的な施設運用が実現できるよう連携をとること。

※1 新型コロナウイルス感染拡大防止による休止(3月3日(火)～トレーニングルーム利用休止、4日(水)～全館休止)。昨年度3月利用人数を今年度の利用者見込みとして合算すると、利用者見込み数 106,351人(H30 3月実績9,107人) 個人開放見込み数 28,910人(H30 3月実績2,279人)

※2 昨年度3月収入実績を今年度の収入見込みとして合算すると、使用料収入見込み 11,234,725円(H30 3月実績1,083,130円)